

補助事業番号 25-4-009

補助事業名 平成25年度（復興支援）被災者や被災地域が行う復興活動補助事業

補助事業者名 一般社団法人 MMIX Lab

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

『忘れない』が一番の防災になると考え、事業を実施しています。

願いを込めた桜風船づくりワークショップや桜花火を打ち上げることにより、鎮魂だけではなく未来に向けての希望を育みます。また、桜バトンレターと称するビデオレターを植樹する学校でつなぎ、子どもたちの新たなつながりを作ります。

その他、学区域内でも植樹を進め、桜の点が線となり津波の遡上ラインを形作って行きます。この桜のラインがセーフティラインとなって、後々子どもたちを津波から守る道標となることを目指します。

植樹した桜と関連の事業が、『忘れない』ための仕掛けとなります。

(2) 実施内容

①桜3.11学校プロジェクトの実施

25年度、桜3.11学校プロジェクトは青森県八戸市立金浜小学校（地域運動会）、岩手県宮古市立鶺鴒小学校（閉校行事）、福島県いわき市立久之浜第一小学校（アートプロジェクト）で実施しました。実施場所の状況や要望に応じた事業の実施となりました。引き続き、毎年3カ所での実施を計画しています。（26年度は、宮古市立大浦小学校、宮城県石巻市内、福島県南相馬市内中を予定しています。）



<金浜小地域運動会にて> <鶺鴒小学校学校再生> <3/11いわき久之浜小> <久之浜アートクラブ>

- ・ HP : MMIX Lab
- ・ HP : Sakura 3.11 Project ~東北4県の心を結ぶプロジェクト~
(<http://sakura-art311.net/>)
- ・ FB : Sakura 3.11 School Project
(<https://www.facebook.com/sakura311school/>)

②桜3.11学校プロジェクトの報告

被災地の活動に留まらず、広くこの活動を知ってもらうことも「忘れない」事の一つと考え各地での報告事業を行っています。10月2～19日はNYのセーラムギャラリーで、10月19・29日は昨年引き続き協力団体である学習院女子大で報告展示を行いました。NYでは多数の来場者にこのプロジェクトの紹介をすることができ、世界に向けての発信ができた事は大きな成果となりました。



<NYセーラムギャラリー>



<学習院和祭での展示>

2 予想される事業実施効果

震災から節目となる3年が経ち一層震災の記憶と関心が薄れる中、改めて『忘れない』ことへの取り組みや仕組みが重要になってきます。

未来への希望を育みながら、防災減災教育に繋がる本事業の役割は大きいと考えます。また、教育現場での実施により地域社会への広い波及効果も期待されます。

本事業はA A P Aとの共催事業でもあり、A A P Aメンバーの協力を得ながら幅広い活動と成果を期待することができるのも大きな利点と考えます。

3 本事業により作成した印刷物等

<http://mmix.org/sakura311.html>

<http://sakura-art311.net/diary/>

4 事業内容についての問い合わせ先

所属機関名： 一般社団法人MMIX Lab（イッパンシャダンハウジンミミックスラボ）

住 所： 〒980-0021

仙台市青葉区中央2-10-11勝山ビルディング6F

代 表 者： 代表理事 村上タカシ（ムラカミタカシ）

担 当 部 署： 企画制作部（キカクセイサク）

電 話 番 号： 070-6970-1976

F A X： 022-221-4111

E - m a i l： mmix@mac.com

U R L： <http://mmix.org>